

## 令和3年度 第2回匝瑳市社会教育委員会議 会議録

- 1 日 時 令和4年2月17日(木)  
開会 午前10時00分 閉会 午前10時50分
- 2 場 所 野栄福祉センター 2階娯楽室
- 3 出席委員 押尾悦子委員、加藤雅博委員、依知川雅一委員、石和田秀雄委員、  
石川浩之委員、木村順子委員、海宝由利子委員、伊藤敏江委員
- 4 出席職員  
(事務局) 教育長 二村好美  
生涯学習課長 林 鉄也  
公民館長・図書館長 川口義夫  
生涯学習室長 戸村克哉  
スポーツ振興班主査(統括) 佐藤幸司
- 5 開 会
- 6 社会教育委員会議議長あいさつ
- 7 教育長あいさつ
- 8 議 事
  - (1) 令和3年度匝瑳市生涯学習事業の実施状況(1月末現在)について  
生涯学習関連事業 戸村室長、佐藤主査(統括)より説明。  
公民館関連事業 川口館長より説明。  
図書館関連事業 川口館長より説明。
  - (2) 令和4年度匝瑳市社会教育の基本方針(案)について  
戸村室長より説明
  - (3) 令和5年以降の匝瑳市成人式の名称について  
戸村室長より説明
- 9 その他
- 10 閉 会 詳細は別添会議資料による。

## 【協議内容】

### 議事（１）令和３年度匝瑳市生涯学習事業の実施状況（１月末現在）について

委員A： ２ページの社会教育団体育成事業の補助金は一律削減された額なのか。また、令和４年度の補助金額の見通しがあれば教えてほしい。

事務局： 令和３年度の補助金額については、令和２年度に特定財源がなく補助している金額が１０万円を超える団体から、１０％以上を削減している。令和４年度については、令和３年度の補助金額と同額の予定です。

委員A： ５ページのスポーツ健康推進事業について、先生の働き方改革等が報道されている中で、中学校バスケットボール教室や各種小・中学生の大会の開催判断は適切であったと理解しているが、各種大会へ学校の関わり、あるいはボランティア指導者等の関わりなどの具体的な例があれば教えてほしい。

事務局： スポーツ教室や大会については、スポーツ協会へ加入している各協会やクラブへ委託をして開催している。大会等への引率や指導については、中学校では顧問の先生が行っている。具体的には、ソフトボール大会、中止になったが、バレーボール大会は各協会で開催し、顧問の先生が引率や指導を行っている。

### 議事（２）令和４年度匝瑳市社会教育の基本方針（案）について

委員A： 令和４年度も新型コロナウイルス感染の収束が見通せない状況であるが、各種スポーツ大会を開催する基準等があれば教えてほしい。また１５ページ ２．学習機会の充実（３）まちづくり出前講座を十数年前に実施した記憶があるが、近年の事例があれば教えてほしい。

事務局： 各種スポーツ大会を開催する基準等については、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発出されている場合は、開催は難しい。また、発出されていない場合でも市内の感染者数の状況により開催の可否を判断している。  
まちづくり出前講座については、近年実施できていない。

### 議事（３）令和５年以降の匝瑳市成人式の名称について

事務局： 事務局案として、成人年齢が１８歳に引き下げられること、また、匝瑳市の成人式は実行委員会形式にて開催していることから「<sup>はたち</sup>二十歳のつどい」を提案する。

委員A： 名称を決定した後、翌年以降も継続して名称を使用していくのか。

事務局： 当面の期間、使用していく予定です。

委員A： 対象は２０歳なのか。

事務局： 対象は２０歳です。

事務局： 委員より賛成が得られた。これをもとに定例教育委員会に諮る。